

2026年1月30日

株式会社フェイスネットワーク

不動産投資支援事業を展開するフェイスネットワーク

武蔵野銀行『むさしのポジティブ・インパクト・ファイナンス』による資金調達を実施 ～ZEH マンションの供給目標等を設定し、持続可能な社会の実現に貢献～

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷二郎、以下「当社」という。）は、2026年1月30日、株式会社武蔵野銀行（本社：埼玉県さいたま市、取締役頭取：長堀和正）が提供する『ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下「PIF」という。）』により300百万円の資金調達を実施したことをお知らせします。



◆PIFについて

PIFとは、企業活動が環境・社会・経済の3つにもたらすインパクトを包括的に分析・評価し、ポジティブな影響の増大およびネガティブな影響の低減を支援する融資手法です。金融機関が、融資先となる企業の事業活動を分析し、達成すべき業績評価指標（KPI）の設定と施策の策定を支援するとともに、達成状況を継続的にモニタリングします。

本取り組みにあたっては、当社のサステナビリティ重要課題を中心に設定したKPIから、特にSDGsの目標に対してインパクトのある社会のニーズに合致するZEH-M等の環境認証対応住宅の供給や各自治体の緑化基準を上回る植栽の確保、環境負荷の低減や多様な人材の活躍推進につながるKPIと、目標達成に向けた具体的な施策が選定されました。目標の達成状況については、継続的にモニタリングが実施されます。本PIFにおけるインパクト評価及びモニタリングは武蔵野銀行とグループ会社である株式会社ぶぎん地域経済研究所で共同して実施され、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、国連環境計画・金融イニシアチブのポジティブ・インパクト金融原則に適合している旨の第三者意見を取得することで客観性を担保しております。

なお、今回調達した資金は、不動産投資支援事業の事業資金へ全額充当する予定です。

当社は今後も、お客様にとってより良い商品・サービスの創出に向けた取り組みを推進するとともに、事業を通じた環境負荷低減に取り組むことにより、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

◆融資の概要

借入人：株式会社フェイスネットワーク

融資金額：300百万円

資金用途：運転資金

モニタリング期間：3年

◆株式会社フェイスネットワークについて <https://faithnetwork.co.jp>

住みたい街として人気の東京 城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心とした、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開。土地の仕入・設計・施工・物件販売から賃貸の入居者募集・物件管理に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo（グランデュオ）」を展開している。現在までに合計300棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南3区エリアでの新築一棟RCマンション竣工棟数はNo.1。（(株)建設データバンクのデータを基に自社調べ（2025年9月末時点））

投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザインと居住性を両立させたマンション開発を通じて、城南3区エリアでの入居者の理想のライフスタイルを叶え続けている。



住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目23番5号 プライム千駄ヶ谷ビル3階

代 表 者：代表取締役社長 蜂谷 二郎

事 業 内 容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

証券コード：東証スタンダード市場 3489

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 橋本（ハシモト）、青木（アオキ）

TEL : 03-6804-5837 MAIL : press@faithnetwork.jp